

障害者団体に対するヒアリングについて

団体名 社会福祉法人 日本盲人会連合

地域の就労支援の在り方を検討するに当たって、以下の質問について、下記の枠内に簡潔にお答えください。なお、参考資料を添付する場合であっても、ご回答は枠内に記載していただくよう、お願いします。

① 求職活動を行うに当たって、各就労支援機関に求めること（支援等）はなんですか。

- ・ 視覚障害特性を理解した専門員を配置し、希望や能力に応じた適切な職業を求職者が選択できるように、相談や助言を行っていただきたい。また、視覚障害特性に適した職業訓練を実施していただきたい。
- ・ 拡大文字、点字、音声等で、求人情報を閲覧できるようにしていただきたい。
- ・ 就労ハンドブック等の資料を拡大文字、点字、音声等で読むことができるようにしていただきたい。

② 企業において継続して働き続けるために、各就労支援機関に求めること（支援等）はなんですか。

- ・ 視覚障害の特性を理解したジョブコーチなどの専門員を配置し、定期的に相談できるようにしていただきたい。
- ・ 点字ディスプレイ、拡大読書器、パソコンの画面読み上げソフト等の視覚障害者の就労を手助けする機器を長期間無料貸出や無償配布をしていただきたい。
- ・ 視覚障害者の動作などを手助けする補助者を配置するヒューマンアシスタント制度には利用期間の制限があるが、継続的に働き続けるために制限を撤廃していただきたい。
- ・ 誘導用ブロック、触知図・手すり用点字標示、出入口やトイレへの音声案内等の視覚障害者の歩行を助ける機器が設置されるように支援していただきたい。

③ ①及び②のほか、各就労支援機関に求めること（支援等）はなんですか。

- ・視覚障害者が就労支援機関を通じて企業へ就職した好事例をまとめて、働く場を提供していただければ働くことができることを雇用者に啓発・広報していただきたい。

④ 上記のほか、ご意見等があればお書きください。

- ・障害者の法定雇用率や雇用状況は、視覚・聴覚・肢体不自由など細かく障害別に発表していただきたい。
- ・視覚障害者の多くはあん摩・マッサージ等の自営業であり、自営業者へも支援をしていただきたい。
- ・企業におけるヘルスキーパーの目的は、理療の施術等により、職員の疲労やその他の症状を取り除き、業務の能率向上と従業員健康増進に役立てることである。しかし、現在ヘルスキーパーとして働く者の多くは、理療以外の事務をしているため、視覚障害者が雇用されるのが難しい状況がある。改めて理療の施術に特化し、視覚障害者のあんま・マッサージ・指圧師の優先雇用をしていただきたい。また、介護施設・特別養護老人ホームにおける機能訓練指導員に、あん摩・マッサージ・指圧師が含まれるので、視覚障害者の優先雇用をしていただきたい。
- ・病院内でのマッサージ診療報酬額は、83年から35点に据え置かれ、働く視覚障害者あん摩・マッサージ指圧師が激減してしまっている。この病院の診療報酬を改め、視覚障害者の働きやすい場を確保していただきたい。

以上、ご協力ありがとうございました。